

食品リサイクル法に基づく「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成23年度・目次)

本事業者一覧について、食品リサイクル法に基づく定期報告(平成23年度分)において、

① 表10の食品循環資源の再生利用等の実施率(業種別)が「食品循環資源の再生利用等の促進に関する基本方針」により設定された食品製造業・食品卸売業・食品小売業・外食事業ごとの再生利用等を実施すべき量に関する目標を達成していること

② 表16の国が公表を行うことについての合意の有無において、「有」と記載いただいていることの要件を満たした事業者を掲載しています。

● 食品小売業

・各種食料品小売業	1
・野菜・果実小売業	10
・食肉小売業	11
・鮮魚小売業	12
・酒小売業	13
・菓子・パン小売業	14
・その他の飲食料品小売業	15

食品リサイクル法に基づく「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成23年度)

年度	平成23年度実績
業種	⑮各種食料品小売業

注1: 再生利用等実施率が平成24年度までの業種別目標を達成し、かつ公表に同意された事業者について掲載。

注2: 平成23年度実績は、旧27業種と新75業種の2種類の業種区分での報告が混在していますので、一覧に同一事業者が複数掲載されている場合があります。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	生活協同組合ちばコープ	売上高	3.1	kg/百万円	73.5	
2	とちぎコープ生活協同組合	売上高	7.0	kg/百万円	94.6	自社の一部配達車輛にBDFを使用し、その燃料確保のため店舗の廃食用油は全量をBDF製造会社に販売している。
3	生活協同組合ララコープ	売上高	7.3	kg/百万円	73.8	環境取組み全般の教育の中で、生ゴミ堆肥化についての状況報告については正確な排出量の管理を行うことを確認した。また、年1回発行の環境報告書へ掲載し内外共にコミュニケーションツールによる共有化を図った。
4	生活協同組合さいたまコープ	売上高	7.9	kg/百万円	95.2	
5	生活協同組合コープぐんま	売上高	9.0	kg/百万円	53.9	
6	京都生活協同組合	売上高	10.0	kg/百万円	45.4	
7	大阪いずみ市民生活協同組合	売上高	10.6	kg/百万円	86.1	弊社社員に年1回 環境学習ビデオを配布し食品リサイクルのとりくみの周知を行なっている
8	市民生活協同組合ならコープ	売上高	11.2	kg/百万円	57.8	
9	株式会社 マルショク	売上高	12.0	kg/百万円	58.7	
10	テスコジャパン株式会社	売上高	13.5	kg/百万円	60.7	2009年7月より一部店舗(6店舗)にて再生利用の取り組みをスタートし、2012年3月末の段階で34店舗まで対象店舗を増やした。
11	いわて生活協同組合	売上高	14.1	kg/百万円	65.0	
12	生活協同組合コープあおもり	売上高	15.5	kg/百万円	48.6	
13	生活協同組合コープとうきょう	売上高	16.1	kg/百万円	100.0	
14	株式会社京王ストア	売上高	16.2	kg/百万円	80.3	
15	株式会社 みしまや	売上高	16.4	kg/百万円	73.3	
16	株式会社サンヨネ	売上高	16.5	kg/百万円	72.2	

食品リサイクル法に基づく「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成23年度)

年度	平成23年度実績
業種	⑮各種食料品小売業

注1: 再生利用等実施率が平成24年度までの業種別目標を達成し、かつ公表に同意された事業者について掲載。

注2: 平成23年度実績は、旧27業種と新75業種の2種類の業種区分での報告が混在していますので、一覧に同一事業者が複数掲載されている場合があります。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
17	マックスバリュ東北株式会社	売上高	17.9	kg/百万円	82.0	
18	マックスバリュ中部株式会社	売上高	19.1	kg/百万円	64.2	
19	株式会社東武宇都宮百貨店	売上高	19.4	kg/百万円	75.9	
20	生活協同組合コープかながわ	売上高	19.5	kg/百万円	78.7	毎年CSR報告書を作成し紙媒体及びWebサイトで取り組み状況をステークホルダーに開示している。 ISO14001の認証を受け、取り組み内容の適合性の評価を受けている。 食育問題の一環として消費者に食料の重要性を啓発している。
21	株式会社 大阪屋ショップ	売上高	19.5	kg/百万円	57.6	
22	株式会社 三原スーパー	売上高	19.8	kg/百万円	49.4	
23	株式会社 マミーマート	売上高	20.1	kg/百万円	79.3	
24	株式会社 ベイシア	売上高	20.1	kg/百万円	66.1	
25	株式会社名鉄百貨店	売上高	20.2	kg/百万円	100.0	
26	福井県民生活協同組合	売上高	20.4	kg/百万円	66.5	食品廃棄物を再生資源として処理した肥料等を、自生協が提携する産直生産者の畑で活用し、その商品を生協の店舗で販売するなどの取り組みを行っています。また、新しい店舗ではばら売り、量り売りの促進を図り、消費者が必要な量だけを購入できるような販売をスタートさせました。
27	株式会社スーパーナショナル	売上高	20.6	kg/百万円	59.0	
28	株式会社 まいづる百貨店	売上高	20.9	kg/百万円	77.7	自社店舗で排出する食品廃棄物については各担当部門毎に排出重量の計測を行い記録し月毎に排出推移を確認し削減に努める。又再生を円滑に行うために分別不備な店舗には分別の実態確認をし改善方法について指導を行う。
29	生活協同組合 共立社	売上高	21.1	kg/百万円	87.4	職員に対し、食品廃棄物の分別研修の実施及び分別の徹底 廃棄ロスによる食品残渣発生を抑えるため、発注精度の見直し

食品リサイクル法に基づく「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成23年度)

年度	平成23年度実績
業種	⑮各種食料品小売業

注1: 再生利用等実施率が平成24年度までの業種別目標を達成し、かつ公表に同意された事業者について掲載。

注2: 平成23年度実績は、旧27業種と新75業種の2種類の業種区分での報告が混在していますので、一覧に同一事業者が複数掲載されている場合があります。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
30	生活協同組合コープしずおか	売上高	21.1	kg/百万円	46.6	毎年CSR報告書を作成し、紙媒体及びWebサイトで状況をステークホルダーに開示している。ISO14001の認証を受け取り組み内容の適合性の評価を受けている。食育問題に取り組み消費者に食料の重要性を啓発している。
31	株式会社マエダ	売上高	21.4	kg/百万円	77.1	
32	イオンスーパーセンター株式会社	売上高	21.9	kg/百万円	60.6	
33	株式会社 原信	売上高	22.1	kg/百万円	77.3	①社内用に環境教育テキストを発行し、毎年1回、廃棄物減量、リサイクルに関する教育の実施。 ②社内行事でも啓蒙活動の実施。
34	株式会社スズキヤ	売上高	22.2	kg/百万円	54.9	
35	株式会社 郷野目ストア	売上高	22.3	kg/百万円	58.9	店内各部門すべてに食品廃棄物およびその他の廃棄物の日別管理の徹底、各団体からの情報の掲示、再利用に委託先などへの情報交換などの実施
36	株式会社阪急阪神百貨店	売上高	22.5	kg/百万円	57.5	
37	生活協同組合コープあいち	売上高	22.7	kg/百万円	67.7	弊会大高店にて名古屋市の「おかえりやさい」として、食品廃棄物よりできた堆肥を使用して生産した野菜類の販売を行っている。店舗の惣菜部門で菜種油を使用し、その廃食油を業者にてバイオディーゼル燃料にして配達車輛の燃料に使用している。
38	株式会社 ウオロク	売上高	23.0	kg/百万円	74.1	平成23年10月に「食品循環資源再生利用事業計画」が農水省・環境省から認定された。これを受けて平成24年2月より、柏崎市の再生業者へ長岡市店舗の広域回収を委託し、肥料化を開始した。
39	東都生活協同組合	売上高	23.4	kg/百万円	97.3	
40	株式会社 ヤオコー	売上高	23.5	kg/百万円	46.4	
41	株式会社 マキヤ	売上高	23.9	kg/百万円	69.6	
42	株式会社カズン	売上高	24.3	kg/百万円	82.2	
43	株式会社山彦	売上高	24.5	kg/百万円	65.4	

食品リサイクル法に基づく「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成23年度)

年度	平成23年度実績
業種	⑮各種食料品小売業

注1: 再生利用等実施率が平成24年度までの業種別目標を達成し、かつ公表に同意された事業者について掲載。

注2: 平成23年度実績は、旧27業種と新75業種の2種類の業種区分での報告が混在していますので、一覧に同一事業者が複数掲載されている場合があります。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
44	株式会社東武百貨店	売上高	24.7	kg/百万円	82.0	・従業員が、再生利用の委託先施設の見学会を実施した。(年2回) ・従業員が、食品廃棄物排出場所で分別状況の確認・指導を行った。 ・廃棄物に一時保管所(ゴミステーション)に、イラスト入りのわかり易い分別看板を設置した。
45	株式会社ヤマナカ	売上高	25.0	kg/百万円	61.0	毎年、新入社員に対して廃棄物の現状と分別の徹底について研修を実施している店舗開設に当たっては、全従業員に対して廃棄物の取り扱いについて研修を実施している。年間の廃棄物の実績がまとまった段階で、店舗の管理職に対して店別の状況を説明している。
46	マックスバリュ中京株式会社	売上高	25.1	kg/百万円	50.6	中部地方環境事務所主催の「中部地方における地域循環圏の構築に向けた検討業務」の地域協議会(岐阜東南地域)に参画
47	(株)関西スーパーマーケット	売上高	25.8	kg/百万円	51.4	
48	株式会社 京成ストア	売上高	26.3	kg/百万円	48.2	
49	富士シティオ株式会社	売上高	26.8	kg/百万円	68.2	
50	株式会社 エコス	売上高	26.9	kg/百万円	70.3	再生利用事業計画認定済 飼料化の為の食品残渣回収店舗の拡大 食品残渣分別マニュアルの再構築と教育強化による回収量のアップ
51	株式会社トライアルカンパニー	売上高	27.1	kg/百万円	49.3	
52	西山寛商事株式会社	売上高	27.2	kg/百万円	98.0	店舗の必要箇所に食品廃棄物及びその他の廃棄物の分別表を掲示。自社ブランドとしての特種肥料を製造販売し、社員にも啓蒙を計っている。
53	株式会社シンナゴヤトレード	売上高	27.7	kg/百万円	54.9	廃棄物排出の際の分別の強化、社内指導 再生利用者への見直し検討
54	株式会社よしや	売上高	28.2	kg/百万円	87.3	
55	(株)ジョイフルサンショッピングプラザ	売上高	28.6	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成23年度)

年度	平成23年度実績
業種	⑮各種食料品小売業

注1: 再生利用等実施率が平成24年度までの業種別目標を達成し、かつ公表に同意された事業者について掲載。

注2: 平成23年度実績は、旧27業種と新75業種の2種類の業種区分での報告が混在していますので、一覧に同一事業者が複数掲載されている場合があります。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
56	生活協同組合コープおきなわ	売上高	28.7	kg/百万円	100.0	
57	イズミヤ株式会社	売上高	29.0	kg/百万円	47.5	自社での堆肥化設備を廃止して、昨年度末から本年にかけて食品リサイクル施設へ持ち込みを開始した。
58	株式会社 マスダ	売上高	29.2	kg/百万円	85.8	従業員に対する食品循環資源分別の指導、循環型商品(特別栽培米)の販売促進。
59	株式会社一小イチコ	売上高	29.3	kg/百万円	83.0	
60	株式会社 中央フード	売上高	29.4	kg/百万円	48.3	
61	生活協同組合コープかごしま	売上高	29.8	kg/百万円	87.1	平成23年9月より新たに動物性残渣物の飼料化を開始いたしました。
62	株式会社カスミ	売上高	30.9	kg/百万円	55.7	生ごみリサイクル店舗の拡大
63	株式会社マルフジ	売上高	31.0	kg/百万円	46.0	従業員に食品リサイクル法の説明会を実施し、食品循環資源の再生利用の意識付けを行う。
64	株式会社 クリシマ	売上高	31.1	kg/百万円	48.3	生鮮食品のタイムサービス販売にて廃棄ロスの軽減。生鮮食品の少量パック販売による使い切り。惣菜の廃油回収業者(木更津油脂)の導入。
65	株式会社たいらや	売上高	31.2	kg/百万円	100.0	財団法人有機質資源再生センター主催のシンポジウム及び、講習会等への参加、新任パート従業員への教育、青果物及び惣菜商品のバラ売り(裸)販売の促進
66	株式会社トキハインダストリー	売上高	31.3	kg/百万円	71.9	生ゴミの計量排出店舗の拡大。生ゴミの飼料化を勧める為収集業者のリサイクル施設を活用しリサイクル率の向上を図った。
67	株式会社いちい	売上高	31.4	kg/百万円	77.1	廃棄物の分別をすすめ、食品循環資源として活用することを促進
68	株式会社 三味	売上高	31.6	kg/百万円	63.3	

食品リサイクル法に基づく「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成23年度)

年度	平成23年度実績
業種	⑮各種食料品小売業

注1: 再生利用等実施率が平成24年度までの業種別目標を達成し、かつ公表に同意された事業者について掲載。

注2: 平成23年度実績は、旧27業種と新75業種の2種類の業種区分での報告が混在していますので、一覧に同一事業者が複数掲載されている場合があります。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
69	株式会社エブリイ	売上高	31.9	kg/百万円	50.1	前年に引き続き、魚のアラ・廃食油・牛脂は全店舗において再生利用し、2店舗ではその他の食品循環資源も再生利用を行っています。
70	株式会社北海道ジェイ・アール・フレッシュネス・リテール	売上高	32.1	kg/百万円	100.0	札幌市環境事業公社と食品(生ゴミ)の再生利用(100%)に関する契約を締結している。
71	株式会社名古屋三越	売上高	32.3	kg/百万円	100.0	
72	株式会社三越伊勢丹フードサービス	売上高	32.6	kg/百万円	53.3	
73	株式会社Aコープ西日本	売上高	33.0	kg/百万円	56.3	
74	いばらきコープ生活協同組合	売上高	33.8	kg/百万円	100.0	全店で、生ゴミのリサイクルを推進するために、「廃棄物分別・排出手順」の教育を行った。その後力量評価を行い、理解度、実施度を把握した。
75	株式会社京阪ザ・ストア	売上高	34.2	kg/百万円	66.0	
76	イオン北海道株式会社	売上高	34.4	kg/百万円	62.8	
77	株式会社 フジ	売上高	34.6	kg/百万円	51.8	
78	ユニー株式会社	売上高	34.7	kg/百万円	64.1	再生利用事業計画認定制度を利用し弊社店舗所在地の府県でリサイクルループを順次構築中。また収穫体験や環境展で食品リサイクルのPRを消費者向けに展開。環境関連事業者による再生利用委託先の見学会を実施。従業員への食品廃棄物の分別教育を新規店舗開店時を中心に実施。
79	株式会社 丸江	売上高	34.9	kg/百万円	70.5	
80	株式会社 平和堂	売上高	35.5	kg/百万円	49.3	
81	株式会社 中央スーパー	売上高	35.8	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成23年度)

年度	平成23年度実績
業種	⑮各種食料品小売業

注1: 再生利用等実施率が平成24年度までの業種別目標を達成し、かつ公表に同意された事業者について掲載。

注2: 平成23年度実績は、旧27業種と新75業種の2種類の業種区分での報告が混在していますので、一覧に同一事業者が複数掲載されている場合があります。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
82	株式会社 ハートフレンド	売上高	35.8	kg/百万円	57.5	食品廃棄物を焼却ごみにださず、リサイクルセンターへの持ち込み店舗数を増やしました。
83	生活協同組合コープみやざき	売上高	36.3	kg/百万円	64.6	平成23年6月より肉の残渣を除く他の食品廃棄物を100%食品リサイクルする店舗を1店舗増やした
84	株式会社 ヒダカヤ	売上高	36.3	kg/百万円	50.3	店長会議等で、食品リサイクル・廃棄ロス減量についての学習会を行った。
85	えぷろんフーズ株式会社	売上高	36.6	kg/百万円	61.5	
86	株式会社丸広百貨店	売上高	36.6	kg/百万円	47.9	当社は環境マネジメントシステムの目標に塵分別から食品生塵を含むリサイクル活動に掲げ定期的な教育を行っております。
87	株式会社ヨークマート	売上高	37.1	kg/百万円	51.6	食品リサイクル実施店舗数の拡大と分別講習教育の実施。ポスター掲示による啓蒙活動実施。
88	株式会社 アブアブ赤札堂	売上高	37.7	kg/百万円	50.6	従業員に対して、廃棄物の分別・資源の再生利用等に関する指導実施。
89	株式会社 エスマート	売上高	39.1	kg/百万円	78.5	
90	紀南農業協同組合	売上高	39.4	kg/百万円	50.9	
91	佐賀県農業協同組合	売上高	39.7	kg/百万円	49.9	
92	生活協同組合ひろしま	売上高	40.3	kg/百万円	65.4	平成21年からフードバンク事業に3店舗が参加しています。参加内容は、管理期限(内部基準)切れ等の理由で廃棄されるドライ商品を「NPOあいあいねっと」へ無償提供し、「NPOあいあいねっと」を通じ、福祉団体等へ配分されます。平成24年から参加店舗を1店舗増やします。
93	株式会社 フジタコーポレーション	売上高	40.8	kg/百万円	78.8	食品リサイクル法に基づく再生事業計画の認定をうけ実施中です。
94	サミット株式会社	売上高	41.2	kg/百万円	48.6	生ごみリサイクル実施店舗を増やす。

食品リサイクル法に基づく「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成23年度)

年度	平成23年度実績
業種	⑮各種食料品小売業

注1: 再生利用等実施率が平成24年度までの業種別目標を達成し、かつ公表に同意された事業者について掲載。

注2: 平成23年度実績は、旧27業種と新75業種の2種類の業種区分での報告が混在していますので、一覧に同一事業者が複数掲載されている場合があります。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
95	北雄ラッキー株式会社	売上高	41.3	kg/百万円	53.3	食品廃棄物、事業系廃棄物、産業廃棄物の店舗における発生状況を月度で数値化して店舗にフィードバックし異常値を発見した場合には調査検討し改善するように努めております。
96	株式会社サカガミ	売上高	41.4	kg/百万円	48.8	
97	株式会社セレクション	売上高	41.4	kg/百万円	81.6	
98	株式会社 東武ストア	売上高	41.4	kg/百万円	50.7	食品リサイクル対応業者の選定及び未対応業者への対応要請。対応業者へのリサイクル未実施店舗への対応要請。
99	株式会社キクチ	売上高	43.2	kg/百万円	77.1	
100	株式会社 マルト丸光	売上高	43.4	kg/百万円	45.5	作業場の必要個所に食品廃棄物及びその他の廃棄物の分類表を提示し、廃棄物の仕分け強化を行った。また、各事業所における分別実施の強化に取り組んだ。
101	株式会社ラルズ	売上高	46.0	kg/百万円	68.4	
102	小田急商事株式会社	売上高	46.9	kg/百万円	57.9	循環資源再生業者(小田急フードエコロジーセンター)の担当者による排出量促進のための店舗巡回と指導、及び、新たな再資源再生業者(アルフォ)との取組
103	株式会社 ウジエスーパー	売上高	49.1	kg/百万円	65.1	
104	マックスバリュ北海道株式会社	売上高	49.5	kg/百万円	50.7	
105	株式会社 キヌヤ	売上高	50.4	kg/百万円	54.9	
106	株式会社主婦の店	売上高	51.1	kg/百万円	97.6	
107	株式会社 クリエイト	売上高	52.8	kg/百万円	99.9	自社6店舗の食品残渣(イカ・ホタテ・巨大魚の内臓以外)は、自社堆肥工場にて、熟成・発酵し有機質資源とし、堆肥にて販売する。
108	株式会社 魚七	売上高	54.2	kg/百万円	65.0	
109	ハーベスト株式会社	売上高	61.0	kg/百万円	71.9	社内報やミーティング更に新入社員教育で啓蒙活動を実施している。

食品リサイクル法に基づく「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成23年度)

年度	平成23年度実績
業種	⑮各種食料品小売業

注1: 再生利用等実施率が平成24年度までの業種別目標を達成し、かつ公表に同意された事業者について掲載。

注2: 平成23年度実績は、旧27業種と新75業種の2種類の業種区分での報告が混在していますので、一覧に同一事業者が複数掲載されている場合があります。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
110	株式会社 マルマン	売上高	67.4	kg/百万円	53.6	
111	株式会社 綿半ホームエイド	売上高	67.5	kg/百万円	100.0	
112	株式会社ムーミー	売上高	73.1	kg/百万円	65.4	食品廃棄物を少しでも減らすため、作りすぎを控え、ロス低減にも取り組んでいる。
113	株式会社 エレナ	売上高	96.6	kg/百万円	46.5	第2回廃棄物の分別による重量調査を行う。食品廃棄物の保管場所の分別仕分、衛星管理の推進
114	株式会社ハッピー	売上高	102.1	kg/百万円	100.0	
115	イオン九州株式会社	売上高	113.5	kg/百万円	47.3	
116	三洋食品株式会社	売上高	193.9	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成23年度)

年度	平成23年度実績
業種	⑩野菜・果実小売業

注1: 再生利用等実施率が平成24年度までの業種別目標を達成し、かつ公表に同意された事業者について掲載。

注2: 平成23年度実績は、旧27業種と新75業種の2種類の業種区分での報告が混在していますので、一覧に同一事業者が複数掲載されている場合があります。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
	該当なし					

食品リサイクル法に基づく「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成23年度)

年度	平成23年度実績
業種	①食肉小売業

注1: 再生利用等実施率が平成24年度までの業種別目標を達成し、かつ公表に同意された事業者について掲載。

注2: 平成23年度実績は、旧27業種と新75業種の2種類の業種区分での報告が混在していますので、一覧に同一事業者が複数掲載されている場合があります。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 人形町今半	売上高	47.0	kg/百万円	99.3	
2	株式会社 平田牧場	売上高	77.1	kg/百万円	85.2	

食品リサイクル法に基づく「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成23年度)

年度	平成23年度実績
業種	⑩鮮魚小売業

注1: 再生利用等実施率が平成24年度までの業種別目標を達成し、かつ公表に同意された事業者について掲載。

注2: 平成23年度実績は、旧27業種と新75業種の2種類の業種区分での報告が混在していますので、一覧に同一事業者が複数掲載されている場合があります。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 鈴木水産	売上高	58.9	kg/百万円	90.3	
2	株式会社 清次郎	売上高	74.3	kg/百万円	58.4	
3	株式会社 マツモト	売上高	82.7	kg/百万円	98.2	
4	株式会社 森田水産	売上高	86.1	kg/百万円	100.0	
5	有限会社 魚吉	売上高	99.5	kg/百万円	98.0	
6	株式会社遠鉄ストア鮮魚	売上高	194.2	kg/百万円	100.0	
7	株式会社 鮮魚 河瀬	売上高	240.0	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成23年度)

年度	平成23年度実績
業種	⑱酒小売業

注1: 再生利用等実施率が平成24年度までの業種別目標を達成し、かつ公表に同意された事業者について掲載。

注2: 平成23年度実績は、旧27業種と新75業種の2種類の業種区分での報告が混在していますので、一覧に同一事業者が複数掲載されている場合があります。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
	該当なし					

食品リサイクル法に基づく「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成23年度)

年度	平成23年度実績
業種	㊸菓子・パン小売業

注1: 再生利用等実施率が平成24年度までの業種別目標を達成し、かつ公表に同意された事業者について掲載。

注2: 平成23年度実績は、旧27業種と新75業種の2種類の業種区分での報告が混在していますので、一覧に同一事業者が複数掲載されている場合があります。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 中村屋	売上高	9.1	kg/百万円	83.7	
2	文明堂製菓株式会社	売上高	17.0	kg/百万円	100.0	工場内での食品廃棄物の分別を徹底しています。
3	日本ホテル株式会社	売上高	17.8	kg/百万円	100.0	
4	株式会社 虎屋	売上高	47.1	kg/百万円	59.4	2009年2月1日より、練り羊羹について、賞味期限を9ヶ月から12ヶ月に改定した。更に、『賞味期限後1年間食べる事ができる』旨の表示を商品箱前面に掲載した。食品として安全なうちは、お客様に捨てずに食べていただく事が、弊社としても一番の喜びであり、こうした社会へのメッセージを今後も発信していく。
5	株式会社サンメリー	売上高	52.8	kg/百万円	53.5	
6	株式会社 札幌パリ	売上高	204.3	kg/百万円	65.4	従業員への分別徹底の説明の継続・強化
7	伊藤製パン株式会社	製造数量	62.3	kg/トン	100.0	

食品リサイクル法に基づく「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成23年度)

年度	平成23年度実績
業種	①その他の飲食料品小売業

注1: 再生利用等実施率が平成24年度までの業種別目標を達成し、かつ公表に同意された事業者について掲載。

注2: 平成23年度実績は、旧27業種と新75業種の2種類の業種区分での報告が混在していますので、一覧に同一事業者が複数掲載されている場合があります。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	JR九州リテール株式会社	売上高	5.6	kg/百万円	64.5	
2	株式会社 九九プラス	売上高	18.5	kg/百万円	65.9	
3	株式会社 丸江	売上高	26.0	kg/百万円	62.0	
4	株式会社 ファミリーマート	売上高	26.2	kg/百万円	47.8	
5	井筒まい泉株式会社	売上高	30.9	kg/百万円	100.0	
6	紀南農業協同組合	売上高	31.8	kg/百万円	48.6	
7	株式会社デリカ・アイフーズ	売上高	52.3	kg/百万円	69.1	
8	ミニストップ株式会社	売上高	54.4	kg/百万円	46.7	
9	株式会社 伊藤組	売上高	74.7	kg/百万円	57.2	
10	株式会社 新潟農商	売上高	341.2	kg/百万円	100.0	
11	有限会社平安商店	売上高	1,116.4	kg/百万円	100.0	